

# 『県産スギ未利用資源の CLT ラミナ活用プロジェクト』

令和元年 5 月 10 日  
県産材生産・加工・流通部会  
技術開発研究部会

## 1 趣旨

県産 CLT の需要を拡大するためには製品価格の低減が欠かせない。また、その一助として原材料となるラミナの製造コスト低減を行うためには、様々な丸太の利用可能性を探ることが重要となる。

海外では、CLT は木材をパネル化することにより大量に有効活用できる建材として開発された経緯があり、CLT 向けラミナは B～C 材（低質材）の利用が当然のように行われている。

一方、国内の JAS 基準では節の大きさ、腐れ、変色、丸身等は厳しく規定されており、低質ラミナの製品化検証は全国的にもあまり進んでいない。

また、県内の製材工場では CLT ラミナと製材品（間柱等）が寸法的に競合することによって、安価な CLT ラミナの供給意欲は停滞しており、安定的な供給体制が構築されていない。

そこで、本プロジェクトにより様々な角度から未利用資源（不需用径級材からの製作、C 材（曲がり、多節、変色材等）活用）のラミナ性能を検証し、表層以外への CLT ラミナの採用可能性を立証することにより、CLT ラミナ及び製品価格の低減及び県内製材工場の利益を確保しつつ供給価格の低減を実現しようとするもの。

また、原材料供給者、メーカーを含めた流通に関わる各関係者の意見交換を行うことで相互の意識改革を行い、「オールみやぎ」による県産 CLT 供給体制の構築を図ろうとするもの。

## 2 実証内容及び協力体制

- (1) ラミナ及び CLT の製品強度測定及び検証 ⇒ 宮城県林業技術総合センター
- (2) 製材・乾燥・製品化技術の検証 ⇒ 株式会社山大
- (3) ラミナ及び CLT の製造・流通価格等調査 ⇒ 森林組合連合会・県林業振興課

## 3 スケジュール

年度	H30	H31				H32			
四半期単位	4	1	2	3	4	1	2	3	4
丸太調達（調整）	↔				←.....→				
グリーンラミナの製材		↔			←...→				
ラミナ乾燥・仕上			↔			←...→			
ラミナ（CLT）の強度測定			↔					←.....→	
CLT 製品の製作							←.....→		
流通費調査・報告書等作成					↔				←.....→

## 4 宮城県 CLT 等普及推進協議会と連携した取組

2019.4～5	丸太の調達状況（宮城県森連 or 製材工場土場で丸太の状況確認）
2019.5～6	未利用資源ラミナの製材見学会（協議会員製材工場）
2019.8～9	未利用資源ラミナの公開強度試験（宮城県林業技術総合センター）
2020.1	試験成果の報告会（宮城県林業技術総合センター＋県産材生産・加工・流通部会）
2020.6～8	ラミナの乾燥・仕上げ見学会（西北プライウッド(株)西浜 CLT 工場）
2020.9～10	未利用資源ラミナを活用した CLT の製品製作見学会